

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成18年6月27日

【事業年度】 第57期（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）

【会社名】 綜研化学株式会社

【英訳名】 Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 中島 幹

【本店の所在の場所】 東京都豊島区高田三丁目29番5号

【電話番号】 (03)3983 - 3171(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 野田 和幸

【最寄りの連絡場所】 東京都豊島区高田三丁目29番5号

【電話番号】 (03)3983 - 3171(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 野田 和幸

【縦覧に供する場所】 株式会社ジャスダック証券取引所
(東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年6月27日に提出いたしました第57期（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

損益計算書

注記事項

（損益計算書関係）

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【損益計算書】

(訂正前)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)		当事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	
		金額(千円)		金額(千円)	
			百分比 (%)		百分比 (%)
(省略)					
営業外収益					
1 受取利息配当金		93,015		74,138	
2 業務受託収入	5	84,697		103,648	
3 為替差益		-		8,807	
4 雑収入		16,286	193,999	49,719	236,314
			1.7		1.8
(省略)					
特別損失					
1 固定資産売却損	6	-		12,984	
2 固定資産除却損	7	13,080		20,235	
3 ゴルフ会員権評価損		1,080		16,700	
4 前期損益修正損	8	16,050		-	
5 固定資産圧縮記帳損		8,160		-	
6 その他の特別損失		361	38,731	160	50,079
			0.6		0.4
(省略)					

(訂正後)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)		当事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)			
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
(省略)							
営業外収益							
1 受取利息配当金		93,015			74,138		
2 業務受託収入	5	84,697			103,648		
3 為替差益		-			8,807		
4 <u>ロイヤリティ収入</u>	<u>6</u>	-			<u>30,091</u>		
5 雑収入		16,286	193,999	1.7	<u>19,628</u>	236,314	1.8
(省略)							
特別損失							
1 固定資産売却損	<u>7</u>	-			12,984		
2 固定資産除却損	<u>8</u>	13,080			20,235		
3 ゴルフ会員権評価損		1,080			16,700		
4 前期損益修正損	<u>9</u>	16,050			-		
5 固定資産圧縮記帳損		8,160			-		
6 その他の特別損失		361	38,731	0.6	160	50,079	0.4
(省略)							

注記事項

(損益計算書関係)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)	当事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)																		
(省略)																			
<p>5 営業外収益に計上されている業務受託収入(84,697千円)は、関係会社に対するものではありません。</p> <p><u>6</u></p> <p><u>7</u> 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">10,202千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">1,577千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">車輛運搬具</td> <td style="text-align: right;">16千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具・器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">1,283千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">13,080千円</td> </tr> </table> <p><u>8</u> 前期損益修正損は、社会保険料の未払分を当期において費用計上したものと過年度の売上を取消したものであります。</p>	建物	10,202千円	機械及び装置	1,577千円	車輛運搬具	16千円	工具・器具及び備品	1,283千円	計	13,080千円	<p>5 営業外収益に計上されている業務受託収入(103,648千円)は、関係会社に対するものではありません。</p> <p><u>6</u> 固定資産売却損の内容は、EPA製造設備(機械装置及び工具器具備品)の売却によるものであります。</p> <p><u>7</u> 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">10,202千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">7,918千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具・器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">2,114千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">20,235千円</td> </tr> </table> <p><u>8</u></p>	建物及び構築物	10,202千円	機械及び装置	7,918千円	工具・器具及び備品	2,114千円	計	20,235千円
建物	10,202千円																		
機械及び装置	1,577千円																		
車輛運搬具	16千円																		
工具・器具及び備品	1,283千円																		
計	13,080千円																		
建物及び構築物	10,202千円																		
機械及び装置	7,918千円																		
工具・器具及び備品	2,114千円																		
計	20,235千円																		

(訂正後)

前事業年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)	当事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)																		
(省略)																			
5 営業外収益に計上されている業務受託収入(84,697千円)は、関係会社に対するものであります。	5 営業外収益に計上されている業務受託収入(103,648千円)は、関係会社に対するものであります。																		
6	6 営業外収益に計上されているロイヤリティ収入(30,091千円)は、関係会社に対するものであります。																		
7	7 固定資産売却損の内容は、EPA製造設備(機械装置及び工具器具備品)の売却によるものであります。																		
8 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。	8 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。																		
<table border="0"><tr><td>建物</td><td>10,202千円</td></tr><tr><td>機械及び装置</td><td>1,577千円</td></tr><tr><td>車輛運搬具</td><td>16千円</td></tr><tr><td>工具・器具及び備品</td><td>1,283千円</td></tr><tr><td>計</td><td>13,080千円</td></tr></table>	建物	10,202千円	機械及び装置	1,577千円	車輛運搬具	16千円	工具・器具及び備品	1,283千円	計	13,080千円	<table border="0"><tr><td>建物及び構築物</td><td>10,202千円</td></tr><tr><td>機械及び装置</td><td>7,918千円</td></tr><tr><td>工具・器具及び備品</td><td>2,114千円</td></tr><tr><td>計</td><td>20,235千円</td></tr></table>	建物及び構築物	10,202千円	機械及び装置	7,918千円	工具・器具及び備品	2,114千円	計	20,235千円
建物	10,202千円																		
機械及び装置	1,577千円																		
車輛運搬具	16千円																		
工具・器具及び備品	1,283千円																		
計	13,080千円																		
建物及び構築物	10,202千円																		
機械及び装置	7,918千円																		
工具・器具及び備品	2,114千円																		
計	20,235千円																		
9 前期損益修正損は、社会保険料の未払分を当期において費用計上したものと過年度の売上を取消したものであります。	9																		